

1. 趣旨

これまでの調査において、「独立行政法人の事業報告に関するガイドライン」に示された考え方は一定程度浸透していることが確認されたことから、今回の令和3事業年度分の事業報告書を対象とした調査は、ガイドラインに示された考え方の徹底に当たりなお残されている課題等を明らかにし、今後の各法人における事業報告書の更なる充実に資することを目的とする。

2. 調査の方法等

（1）現状分析

事業報告書の全体及び記載項目別に法人分類・法人規模を考慮した分析を実施し、作成水準の把握及び、課題を把握

（2）参考事例の抽出

事業報告書の質の向上を図るため、優れた記載例を共有

（3）利用者アンケートの実施

事業報告書に求める情報の内容・記載方法等のニーズを整理し、これを公表することで、利用者ニーズを意識した事業報告書の作成を推進

3. 今後のスケジュール

○11月2日（本日）

本件の進め方等について御議論いただき、調査の方法や内容等を決定

○～令和5年2月

本日の御議論も踏まえ、事務局において調査を実施（アンケート等）

○～令和5年3月

会計基準等部会及び共同WTを開催。調査結果資料を基に御議論いただき、事業報告書の課題等を部会として取りまとめ

○令和5年4月

部会として取りまとめたものを独立行政法人評価制度委員会において報告